

2005年8月22日

報道関係各位

株式会社ラック
ブルーコートシステムズ株式会社

ラック、イントラネット系の脅威に対する対策を強化するラインナップを拡充 ～インターネットゲートウェイにおける対策として Blue Coat ProxySG™を採用～

情報セキュリティソリューション分野でのリーディングカンパニー、株式会社ラック(本社:東京都港区 代表取締役社長:三輪信雄 以下ラック)は、企業におけるイントラネット系の脅威が増大する中、プロキシ・アプライアンスのリーディング・プロバイダであるブルーコートシステムズ株式会社(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:辻根佳明、米国本社:カリフォルニア州サニーベール、以下 Blue Coat)の製品である「Proxy SG™」ファミリーをインターネットゲートウェイにおける内部から外部の情報漏えい対策として採用し、9月1日から販売を開始致します。

昨今、掲示板の書き込み、有害コンテンツへのアクセス、ファイルのアップロードなどによる Web を介した既存の情報漏えいの脅威に加え、インターネットバンキングで事故が起きているようなスパイウェア(*1)や bot(*2)など新たなイントラネット系の脅威が深刻化しています。これらの脅威に対して企業では PC 端末管理などのクライアントサイドで対策を行っているケースが多く、管理に非常に手間がかかっており、十分に対策が行えていないと認識しております。さらに前述のスパイウェアや bot は、ウィルス対策などの既存の一般的なセキュリティ対策では発見できないという問題があります。

これらの現状を踏まえて、イントラネット系の脅威へのセキュリティ対策として、従来の PC 端末管理だけではなく、インターネットの出入り口であるゲートウェイレベルでの対策を、企業のネットワーク環境で本格的に検討することが重要になってきました。ラックでは、イントラネット系の脅威の早期発見及び対策として、JSOC(Japan Security Operation Center)を通じて提供しているワーム・ウィルスなどの発見と対応及びアドバイスを行う「Firewall24+(ファイアウォール・トウェンティフォー・プラス)」やラックが松下電工と共同開発している無許可持ち込みパソコンを発見する「IntraPOLICE(イントラポリス)」を提供しております。このたび、これらに加えてブルーコートの「ProxySG™」ファミリーをインターネットゲートウェイにおけるイントラネット系の脅威に対するセキュリティソリューションとして採用しました。これにより、既存の対策で十分に防ぎきれなかったスパイウェアや bot などのイントラネット系の脅威を、インターネットとの出入り口で防ぐことが可能となります。

イントラネット系の脅威に対する対策のラインナップの一つとして上記の「ProxySG™」ファミリーを採用するにあたり、Blue Coat と一次代理店として販売代理店契約を締結しました。また、付加サービスとして「Proxy SG™」ファミリーのポリシー設計、導入等のサービスを提供し、将来的に監視センターである JSOC による運用管理サービスを付加して、お客様に負担をかけずに高い安全性を提供出来るようにサービス展開を行っていく予定です。

(*1)スパイウェア

ユーザに対する十分な説明を行わず、若しくは承諾なしに、ユーザに関する行動や個人情報を収集する、あるいは CPU の空き時間を使って計算などを行うソフト。他のアプリケーションソフトとセットでインストールされるケースが多く、ユーザに気づかれないようにバックグラウンドで動作するため発見が非常に困難である。最近では、パスワードや銀行口座番号などの重要なデータを盗み出すものが増えており、より悪質なものが増えている。

(*2)bot

Robot の bot からくる造語。セキュリティ攻撃を目的として作られた攻撃用ソフトウェア。外部から遠隔操作ができ、自分に成り代わって遠隔操作で様々な行為を行うために開発される。俗に言うバックドアに比べて、多機能を搭載し、拡散、沈黙、他のサーバへの攻撃、感染ホストへの操作など一連のコマンドを実装している。bot に感染したコンピュータは完全に外部からの攻撃者に乗っ取られている状況となる。

参考価格(製品本体)

- Proxy SG200 Series 69 万 ~
- Proxy SG400 Series 100 万 ~
- Proxy SG800 Series 175 万 ~
- Proxy SG8000 Series 1100 万 ~

出荷開始予定日

2005 年 9 月 1 日

売上目標

初年度 2 億円の受注を目指す

「Proxy SG™」ファミリについて

「Proxy SG™」ファミリは、コンテンツ・キャッシング機能が統合された独自の OS を搭載したセキュア・プロキシ・アプライアンスです。ユーザレベルできめの細かいポリシー設定をすることができ、国内外の大手 URL フィルタリングベンダーのデータベースとの組み合わせにより、職場での各個人の業務内容や職級などに応じて閲覧可能サイトを制限したり、掲示板・Webメールの利用に一定の制限をかけたりすることが可能となり、企業におけるインターネット活用による利便性を低下させることなく、セキュアな環境を実現します。また、IM/P2P の制御、Web のウイルス・スキャンといったセキュリティサービスを統合して提供することも可能です。ラインナップとしては、支店営業所規模に対応する 200 シリーズから、大企業の本社規模に対応する 8000 シリーズまで、統一のポリシーで対応する 14 機種を揃えています。またすべての業種に対応が可能です。参考価格は上記をご参照下さい。

Firewall 24+(ファイアウォール・トウェンティフォー・プラス)について

「Firewall24+」は、中規模クラスの企業顧客をメイン対象とし、ウイルス・ワームなどの早期発見をコンセプトとしたファイアウォール・マネージド・サービスであり、従来の一般的なサービスに代表されるファイアウォールの「運用管理代行業務」はもとより、「24時間365日のリアルタイムセキュリティ監視 & ログ分析」、「最新のセキュリティ情報の提供」まで包括した、国内初のサービスです。

IntraPOLICE について

「IntraPOLICE」は、ラックと松下電工が共同で開発した、企業内に持ち込まれる無許可持ち込みパソコンを発見するシステムです。ネットワーク上に流れるパケットの情報(IP アドレス、MAC アドレス)を基に「登録 PC 情報」と照合して未登録 PC(不正 PC)を検知し、マネージャーソフトウェアを介してシステム管理者に通報するシンプルな専用機で、「IntraPOLICE センサー」をネットワークのセグメントに導入するだけで簡単に検知できます。

JSOC(Japan Security Operation Center)<ジェイソック>について

JSOC は、ラックが運営する情報セキュリティに関するオペレーションセンターです。高度な分析システムや業界屈指の堅牢な設備を誇り、24 時間 365 日運営され、高度な技術者を配置しています。ラックのセキュリティサービスの実績は、2000 年の九州沖縄サミットの運用・監視を皮切りに、日本の各分野でのトップ企業などを中心に、最高レベルのセキュリティが要求される顧客にその最高品質のサービスを提供しています。

Blue Coat Systems について

ブルーコートは安全で快適なウェブ環境づくりをお手伝いします。Blue Coat プロキシ・アプライアンスは、Web コミュニケーションの視覚化やコントロールによって、スパイウェア、Web ウィルス、不適切な Web サーフィン、インスタント・メッセージング (IM)、ビデオ・ストリーミング、ピア・ツー・ピア (P2P) のファイル共有といった脅威からの保護を実現しつつ、Web パフォーマンスの向上をも可能にします。Blue Coat は世界中の多くの大企業や組織からの信頼を獲得し、すでに 20,000 以上のプロキシ・アプライアンスを出荷した実績を持っています。米国カリフォ

ルニア州のサニーベールに本社を置く Blue Coat Systems の詳細については、<http://www.bluecoat.co.jp> をご覧ください。

株式会社ラックについて

株式会社ラックは、いち早くネットワーク社会の到来を予測して 1986 年 9 月 3 日に設立されました。ネットワークセキュリティソリューション分野でのリーディングカンパニーとして、「CSL」(コンピュータセキュリティ研究所)にてセキュリティに関する情報を日々、蓄積・分析・検証を行い、JSOC にて顧客システムの 24 時間 365 日のセキュリティ監視・分析を行っています。また、先進のセキュリティテクノロジーを、セキュアネットサービス事業とシステムインテグレーション事業が提供するサービスに付加して、官公庁・企業・団体等の顧客にセキュリティソリューションサービスを提供しています。

本件に関する報道関係お問合せ

株式会社ラック

SNS 営業本部 マーケティング部

TEL: 03-5537-2610 FAX: 03 -5537-2619

E-Mail: mktpr@lac.co.jp

URL: <http://www.lac.co.jp/>

ブルーコートシステムズ株式会社

マーケティング担当: 的場

TEL: 03-3580-8350

E-Mail: pr@bluecoat.co.jp

URL: <http://www.bluecoat.co.jp/>